

2021(令和3)年7月

習志野市男女共同参画社会づくり情報紙

第50号

# きら *Kira Kira* きら

特集 何歳からでもできる！家事参画への一歩



令和2年度の内閣府の調査によると、1日当たりの家事時間は女性が男性の約2倍でした（令和2年度男女共同参画の視点からの新型コロナウイルス感染症拡大の影響等に関する調査報告書参照）。夫婦共働きやリモートワークによるおうち時間が増えた今、改めて家族で家事時間を考えるよい機会となるのではないのでしょうか。

今号では、サークル活動をきっかけに、家事参画をはじめた皆さんにお話をお伺いしました。

# 料理サークル 男のキッチン

<活動場所>  
習志野市袖ヶ浦公民館  
<活動日>  
第4金曜日  
9時30分～12時00分



坪井拓夫さん



有馬照夫さん



土屋忠則さん

## サークルについて教えてください

**坪井**：約20年前に、公民館で活動していた人や、市民カレッジ卒業生が同期生を勧誘して、当時25人で発足しました。活動は毎月1回、料理の先生が用意したレシピをもとにレクチャーを受けています。現在はメンバー16人となり、食材の購入から調理までを4人ずつに分かれて行っています。

だから見た目がいまいちなときも。ですが、味付けはレシピ通りなので、とてもおいしく出来上がります。

**坪井**：ハンバーグを作ったときは、挽き肉を使わず、普通のお肉をミンチにして作ったんですが、班によってはミンチになっていなかったりとさまざまでしたね。

## 活動の様子は？

**有馬**：1つの班にはベテランと初心者がいるように編成を工夫しています。最初のうちは調味料を混ぜたりするなど簡単なことから始めて、徐々に切ったり焼いたりなど難しいことにチャレンジしていくようにしています。班の仲間が教え合いながら、楽しくやっています。

**坪井**：食材の切り方っていろいろありますよね。あと、大きさがどのくらいの量なのかなど。初めはわからないことばかりなので、そういった基礎的なところから教わっています。やっているうちに徐々に覚えていきます。

**土屋**：レシピを見ただけでは切り方が正しいかわからなかったりします。そんなときは先生が教えてくれます。

**有馬**：わからないときにすぐに先生に聞けるのは安心材料の1つですね。それに、みんなで一緒にやるので、料理に対するハードルも下がります。わからない人同士でワイワイやりながら、いつの間にか料理ができていく感じなんです。

**土屋**：けれど先生に教わる前に切り始めて、薄く切るところを厚く切って、失敗する人とかもいます。

**有馬**：慣れてくると「男の料理だから」と思って、だんだんと切り方が大雑把になっただけなんです。



活動の様子

**土屋**：最近はコロナで外食ができないこともあり、4月のテーマは「お弁当を作ろう」となりました。先生がレシピと一緒に弁当の盛り付け方も考えてきてくれて、見た目も大事だと思いました。

**坪井**：以前は、サークルで作った料理を調理室で試食していました。「失敗だったね」「調味料が多かったよ」なんて話したりして、楽しかったですね。

**有馬**：みんなで批評しながら、ときには先生にも味見してもらって感想をもらうのが楽しいんです。

**坪井**：今は作った料理を持ち帰るようにしているので、みんなで話し合うことができず少し寂しいですね。

代わりに今は持ち帰った料理を妻が味見して、「味が濃いね」なんて意見を言われるので、「いいんだよ。男の料理なんだから」なんて話したりするんです。特に今は外出ができず、二人とも家にいることが多いので、コミュニケーションのきっかけになります。

## 活動に参加したきっかけは？

**土屋**：加入して3年くらいになります。スポーツクラブに通っていたときに友人に誘われて始めました。働いていた頃は全然料理をしていませんでしたし、退職してからも、ときどき作る程度でした。サークルに参加してからは、妻から「作ってよ」と言われて、教わったレシピを使って料理することもあります。

**有馬**：市民カレッジに通っていたときの仲間から誘われて参加しました。今年で4年目になります。妻が料理上手なので、基本的には妻がいないときに自分のために作ることが多いです。でも、娘が孫を連れて帰ってきたときには、私が腕を振ります。孫の「おいしい」と言って喜ぶ顔を見ると嬉しくなります。

**坪井**：参加してから15年経ちます。袖ヶ浦公民館の行事のお手伝いをする中で、誘われたことがきっかけです。「サークルでこういう作ったよ」「これおいしかったよ」なんて話をすると、「たまには作って」と言われて、作らされることがあります(笑)。でも、ときどき昔のレシピを見返して「これ作ってみよう」と思って作る時もあるくらい、料理するのは楽しいですね。

## 活動を通して変化したことは？

**土屋**：料理サークルに参加したことがきっかけで、ジャムづくりを始めました。夏ミカン・ゆず・フキノトウなどをジャムにして、サークルの人に配ったりしています。以前ゆずをもらったときに「やってみるか」と思って、作り始めました。サークルに入るまでは、そんなことは思ったこともありませんでした。サークルがきっかけで気持ちが変わったのだと思います。

**有馬**：料理ってハードルが高かったのですが、やってみると「ああ、意外とできるんだな」とわかりました。あとは買い物への抵抗がなくなったかな。どこに何が陳列されているのかわからなかったもので、敬遠していましたが、活動のためにスーパーに行くようになってからは、日常の買い物にも抵抗なく行けるようになりました。

## 最後に一言

**有馬**：料理を「学ぶ」というより「楽しくやる」という雰囲気なので、一度来てもらいたい。おしゃべりサークルに入って料理も一緒にやる感覚で参加してもらえればと思います。楽しいことは長く続けられる秘訣だと思っています。男のキッチンは雰囲気がいいから、長く続けられるんじゃないかな。

**土屋**：若い世代の人に参加してもらいたいね。

**有馬**：妻の姿をみると簡単に作っているように見えるけど、自分自身で実際にやってみるととても大変だと実感しました。人生100年時代といわれるくらい、これからの人生が長いですから、料理ができるということは、本当に大切なことだと思います。

## インタビューを通して

今回取材した男のキッチンの皆さんは、未経験からサークル参加に一步踏み出し、孫や家族とのコミュニケーションを通して絆を深めている様子が垣間見えました。また活動を通じて、買い物や家庭内での料理など、家事参画にもつながっています。料理に限らず家事や育児も、家族とシェアをしてみませんか。家族の絆が深まるかもしれません。

(取材 仲野委員・澤山委員)

## Focus

内閣府男女共同参画局では「“おとう飯”始めよう」キャンペーンを推進しています。



料理に一步踏み出せない子育て世代男性の料理参画促進を目的としたキャンペーンです。男性の料理に関する知識やスキルの向上のきっかけとなるイベントが行われています。内閣府のホームページでは、日本全国の“おとう飯”レシピを公開しています。(右記QRコード)働く人の時短メニューとしても大活躍すること必至！ちょっとした旅行気分にも！家族で作ってみませんか。

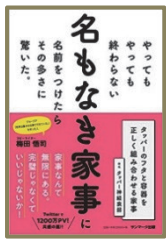


## ◆男女共同参画コラム◆「男女共同参画推進条例」

千葉県下54市町村のうち、本市を含む7市(千葉・市川・佐倉・市原・我孫子・富津)が男女共同参画に関する条例を制定しています。

本市条例では男女共同参画の推進のため、市・市民・事業所・教育関係者等でそれぞれの責務を定めており、策定した基本計画に沿って協働で男女共同参画社会を目指しています。取組例には会議出席者数を男女が均等になるよう配慮するなどがあります。市民の一番身近なコミュニティの町会・自治会等においても、多様な視点でみたまちづくりが求められています。一人ひとりが尊重され、生き生きと活躍できるまちになることを願うばかりです。(佐藤委員)

## 編集委員の おすすめ図書



やってもやっても終わらない  
**名もなき家事**に名前を付けたら  
その多さに驚いた。

梅田 悟司 著  
サンマーク出版 発行 2019年

筆者が育児休暇を取得し、家事をしながら感じた実体験を読みやすく3コマ漫画入りで紹介しています。

「ゴミ袋の口をきつく閉めた後に新たなゴミが出て、きつく閉めたことを後悔しながらどうにか開ける家事」「ケンカをしたとき、キッチンにたてこもりなんとなくコンロをふく家事」など、どれも細かいことだが思い当たることばかり。そんな「名もなき家事」にコピーライターとして上手に「名付け」をしています。

家族みんなの仕事として行えば自立への一歩となるのではないのでしょうか。これまでの家事分担を見直すきっかけとなる1冊です。(高橋委員)

## 女性の生き方相談

**\*無料 \*要予約 \*秘密厳守 \*市内在住・在勤・在学者対象**

- ◎DV (ドメスティック・バイオレンス) ◎夫婦
- ◎家族 ◎人間関係 ◎自分自身の生き方 など

<面接相談> 女性の専門相談員があなたと一緒に考えます。

**日時: 第1金曜 午後1時30分~3時10分・4時~7時40分**

**第2・4火曜、第3木曜、第3金曜 1回40分**

午前9時~11時40分・午後0時30分~4時10分

**場所: サンロード津田沼6階 市民相談室**

**申込: 習志野市男女共同参画センター (ステップならしの)**

## きらきら★ キーワード

## 選択的夫婦別姓

夫婦が望む場合に結婚後も夫婦がそれぞれ結婚前の姓を名乗ることを選択できる制度です。現在の法律では結婚時に一方が必ず姓を改めなければなりません。女性の社会進出等に伴い、制度の導入を求める意見があがっています。

周囲の友人に聞いてみると、仕事を円滑に進められたりする一方、パスポートと違う名前のためホテルに宿泊できなかったといった経験をしている人がいるなど、それぞれの背景や考えがあり、どのような人にもあてはまることだと感じました。(文/イラスト 池永委員)



## 令和3年度習志野市LGBT講座

### はじめて学ぶLGBT基礎講座

「LGBT」や「多様な性」を知っていますか? 当事者や家族のリアルな困りごとから、対応方法や相談窓口まで情報満載の基礎講座です。

**日時: 7月24日(土)・7月27日(火)**

午前10時~11時頃 (両日とも同一内容の講座です)

**会場: サンロード津田沼6階大会議室**

**参加方法: ①会場参加 (20名) 保育あり (5名)  
②オンライン (50名)**

**対象者: 市内在住・在勤・在学者**

**締切: 7月19日(月) ※定員になり次第締切**

**申込み方法: QRコードを読み取りちば電子申請サービスよりお申込み、または市ホームページ内「参加申込書」をご記入の上FAXでお申込みください。**

※新型コロナウイルス感染症の影響により変更や中止をすることがあります。詳しくはホームページをご確認ください。



## きらきら編集委員募集中!

「きらきら」は、公募による編集委員と協働で企画・編集を行っています。編集会議は平日の月1回開催。見学は随時可能ですので、ご興味がある方は男女共同参画センターまでご連絡ください。

## アンケート 実施中!

今後のより良い紙面づくりのため、記事内容等に関するアンケートを実施しています。皆さんの率直なご意見、ご感想をお聞かせください。

【回答方法】

右記のQRコードから専用メールフォームにアクセスし、各質問項目を回答して「送信」を押してください。

